

2 水道事業会計

〔概要〕

平成30年度水道事業会計予算は、業務の予定量として、給水戸数72,856戸、年間給水量20,084千m³を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、水道事業収益4,131,238千円から消費税及び地方消費税分290,149千円を控除し、水道事業費用3,549,888千円から消費税及び地方消費税分174,427千円を控除した結果、当年度純利益は465,628千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、安全でおいしい水の管理を徹底するため市内に設置してある残留塩素測定装置の更新や地震等の災害対策として配水管の耐震化を図る管路更新事業などの建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、企業債、工事負担金等を計上しました。

その結果、資本的収入894,593千円、資本的支出2,583,290千円となり、差引1,688,697千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。

〔収益的収支及び資本的収支〕

収益的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	料金収入	3,705,793
	その他収入	425,445
	収 入 計	4,131,238
支 出	職員給与費	1,028,068
	受水費	145,299
	補修費等	156,015
	減価償却費	1,045,229
	支払利息	144,085
	その他支出	1,031,192
支 出 計		3,549,888
差 引		581,350
消費税及び地方消費税		△ 115,722
当年度純利益 (△は当年度純損失)		465,628
その他未処分利益剰余金変動額		500,000
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)		2,377,678

資本的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	企業債	750,000
	工事負担金	44,616
	他会計補助金	99,977
収 入 計		894,593
支 出	原浄水施設費	356,732
	配水施設費	1,059,119
	その他建設改良費	149,556
	企業債償還金	1,017,883
支 出 計		2,583,290
差 引		△ 1,688,697

資本的収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんします。